

フランス・マルセイユ副市長とヴァール県商工会議所会頭が横浜訪問 横浜市-ヴァール県商工会議所の「クルーズ・フレンドリー・プログラム」 ライセンス契約締結式を行います

令和元年10月11日（金）、横浜市の訪日クルーズ旅客等の市内回遊促進事業「クルーズ・フレンドリー・プログラム」（詳細は裏面の参考を参照）の開始にあたり、欧州委員会プロヴァンス・アルプス・コートダジュール・リージョナル・カウンシルのカウンシル副会長でありマルセイユ副市長のカロリヌ・ポズマンティエ氏、及び、ヴァール県商工会議所会頭のジャック・ビアンキ氏をお迎えし、ライセンス契約締結式を行います。

なお、本契約締結式は、欧州委員会プロヴァンス・アルプス・コートダジュール・リージョナル・カウンシルの派遣により来日する「ジャパン・ビジネス・スターター2019」御一行の横浜訪問に合わせて実施するものです。

メディア各社におかれましては、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

1 ライセンス契約締結式

- (1) 日時 令和元年10月11日（金）11：30 から 12：00 まで
- (2) 会場 横浜市庁舎 2階応接室（横浜市中区港町1-1）
- (3) 出席者（予定）

【フランス】

- ・カロリヌ・ポズマンティエ（Caroline Pozmentier）
マルセイユ市副市長／プロヴァンス・アルプス・コートダジュール・リージョナル・カウンシル副会長
- ・ジャック・ビアンキ（Jacques Bianchi）
ヴァール県商工会議所会頭
- ・ヴァール県商工会議所所長、ほか御一行（同席）



カロリヌ・ポズマンティエ
マルセイユ副市長



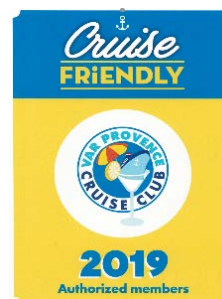
ジャック・ビアンキ
ヴァール県商工会議所会頭

【横浜市】

- ・荒木田 百合 横浜市副市長
- ・池戸 淳子 文化観光局長
- ・中野 裕也 港湾局長

(4) 次第

- ・挨拶（荒木田副市長、カロリヌ・ポズマンティエ副市長、ジャック・ビアンキ会頭）
- ・ライセンス契約書署名
- ・フォトセッション
- ・質疑応答



フランス現地でのプログラムのロゴ
（プログラムの詳細は裏面参照）

2 ライセンス契約締結事項

「クルーズ・フレンドリー・プログラム」のコンセプト・商標の使用許諾等

（裏面あり）

3 日程（10月11日）

| 時間 | 行程 | 取材 |
|-------------|--------------------------------------|----|
| 10:00～11:00 | Bio Japan 2019 視察 | — |
| 11:30～12:00 | 「クルーズ・フレンドリー・プログラム」 ライセンス契約締結式（※） | 可 |
| 12:30～13:30 | 歓迎昼食会 | — |
| 13:30～18:00 | 「クルーズ・フレンドリー・プログラム」視察 | — |

（※）日仏逐次通訳あり

4 取材について

- ・ライセンス契約締結式は全て公開にて行います。
- ・**別紙申込書の内容をご記入の上、10月8日（火）17時までにお申込み**ください。

5 略歴等

（1）カロリヌ・ポズマンティエ マルセイユ市副市長

- ・ボルドー出身。弁護士としてのキャリアの後、2008年から現職就任。マルセイユ副市長として市の安全保障等を担当するほか、欧州委員会プロヴァンス・アルプス・コートダジュール・リージョナル・カウンシルの副会長に従事。
- ・マルセイユ市：南フランスにおける貿易・商業・工業の一大中心地であり、国内最大の港湾都市として発展。

（2）ジャック・ビアンキ ヴァール県商工会議所会頭

- ・マルセイユ出身。国際輸送企業での勤務の傍ら、起業や団体設立等を経験。2005年に選出され、現職就任。
- ・ヴァール県商工会議所：1833年にフランス法に基づき設置され、税収により運営される公的機関。南フランス・ヴァール県における企業誘致やビジネススクールの運営、空港・港湾運営、貿易に関する技術支援等を展開。
- ・ヴァール県：プロヴァンス・アルプス・コート・ダジュール地域圏の県。地中海に面し、複数のクルーズ港が点在。

<参考1>南フランス・ヴァール県での「クルーズ・フレンドリー・プログラム」

ヴァール県は、東にニース、西にマルセイユに挟まれた地中海沿岸に位置しています。クルーズ客船がヴァール県内の港に寄港した際に、旅客等が周辺の有名観光地に流れてしまうという課題があったため、「クルーズ・フレンドリー・プログラム」が開始されました。このプログラムでは、地元の参加事業者（観光施設や飲食店、物販店等）からのフレンドリーなおもてなしにより、港へ寄港したクルーズ客船の旅客等に楽しく、快適に街歩きをしてもらうことで、観光消費増につなげることを目的としています。この結果、港周辺を回遊する旅客等が増え、観光消費額や南フランスにおけるプログラム実施港、参加事業者も増加するという成果をあげています。

<参考2>横浜での「クルーズ・フレンドリー・プログラム」

ライセンス契約締結日と同日の10月11日より、横浜での「クルーズ・フレンドリー・プログラム」を開始します。ヴァール県商工会議所とライセンス契約締結をすることで、横浜でプログラムを実施できるようになるほか、プログラムがクルーズ業界の世界的な見本市「Seatrade Europe 2017」でアワードを受賞しており、クルーズ船社や欧州の多くの旅客からも認知されていることから、グローバルに効率良く横浜をプロモーションすることができます。

お問合せ先

| | | | | |
|--------------|------------|----------|-------|------------------|
| 【本プログラムについて】 | 文化観光局観光振興課 | 集客推進担当課長 | 鳥丸 雅司 | Tel 045-671-4232 |
| 【クルーズについて】 | 港湾局客船事業推進課 | 担当課長 | 荻原 浩二 | Tel 045-671-3870 |